



## 第 24 回 日本臨床薬理学会認定薬剤師試験要項

日本臨床薬理学会認定薬剤師の申請を希望する方は、下記の要領で日本臨床薬理学会が行う試験を受けてください。

### 1. 申請者の資格

2025 年 7 月 17 日までに下記の資格（見込みを含む）を全て満たしていること（日本臨床薬理学会認定薬剤師制度規則第 4 条）。

- 1) 日本国の薬剤師免許を有し、薬剤師として優れた人格と見識を備えていること
- 2) 薬剤師免許登録後 5 年以上、且つ申請時において引き続いて 3 年以上本学会会員であること
- 3) 日本臨床薬理学会認定薬剤師制度規則第 3 章または専門医制度規則第 3 章の規定により認定された研修施設において、日本臨床薬理学会指導薬剤師（以下、指導薬剤師と略記）もしくは日本臨床薬理学会指導医（以下、指導医と略記）の指導の下で、薬剤師免許取得後、通算 2 年間以上の臨床薬理学に関する研修を修了したこと
- 4) 本学会の学術総会および本学会の主催する臨床薬理学講習会（以下、講習会）に規定の回数以上出席したこと（下記 2. 1) B に記載）
- 5) 臨床薬理学に関する学会発表（地方会、全国規模あるいは国際学会）3 回以上。そのうち発表者 1 回以上を含むこと
- 6) 臨床薬理学に関する学術論文（査読制のある全国規模あるいは国際学会誌・学術雑誌に筆頭著者として）1 編以上
- 7) 臨床薬理学に関する研修を受けた指導薬剤師または指導医による推薦状 1 通（指導薬剤師または指導医の署名あるいは記名押印があること）

### 2. 申請時に提出する書類

- 1) 日本臨床薬理学会認定薬剤師試験（認定）申請書一式（所定の用紙。以下の A～C を含む）

#### A. 履歴書

#### B. 業績等目録

学術総会と講習会に合わせて 4 回以上出席し（申請時から遡って 3 年以内または申請の年の認定日（通常、翌年の 1 月 1 日）までに少なくとも各 1 回以上の出席を含む）、臨床薬理学に関する学会発表（地方会、全国規模あるいは国際学会）が 3 回以上（発表者 1 回以上を含む）、臨床薬理学に関する学術論文（査読制のある全国規模あるいは国際学会誌・学術雑誌に筆頭著者として）が 1 編以上あることがわかるように記載すること

#### C. 研修証明

日本臨床薬理学会認定薬剤師制度規則第 3 章または専門医制度規則第 3 章によって認定された研修施設において、通算 2 年間以上の臨床薬理学に関する研修を修了したことの指導薬剤師または指導医による証明

- 2) 業績等の証明書類

- A. 学術総会出席、講習会出席：学術総会および講習会の参加名札（参加証明書と記載があること）

または出席証明書（出席者控）のコピー ただし、申請年の臨床薬理学講習会出席予定の場合はその旨を申請書に明記すること

B. 臨床薬理学に関する学会発表（全国規模あるいは国際学会）の抄録の別刷りまたはコピーを1部

C. 臨床薬理学に関する学術論文（査読制のある全国規模あるいは国際学会誌・学術雑誌に筆頭著者として）の閲覧用DOIを申請書に記載（論文のコピーは不要）

（注）業績の証明書類のうちAを紛失などのために揃えることができない者は、日本臨床薬理学会事務局に相談すること

3) 推薦状（臨床薬理学に関する研修を受けた指導薬剤師または指導医の署名あるいは記名押印があること、書式は自由）1通

4) 薬剤師免許証のコピー

5) 学会員歴の証明は、学会事務局で確認

6) 受験料2万円送金時の振込控のコピー

\* ネットバンキングをご利用の場合には、(1)振込日、(2)氏名、(3)振込金額、の分かる画面をコピーして提出する。

### 3. 用紙の入手および申請の方法

1) 学会ホームページからダウンロード

日本臨床薬理学会ホームページ (<https://www.jscpt.jp/profession/pharmacist>) からダウンロードする

2) 申請にあたっては、(1) 受験料2万円を下記12の振込先に送金し、(2) 上記2の提出書類を揃えて、封筒の表に「認定薬剤師試験申請」と朱書きの上、簡易書留便で下記13の日本臨床薬理学会認定薬剤師制度委員会事務局宛に送付する。

### 4. 受験料振込期間および申請書類の提出期間

2025年6月2日(月)から7月17日(木)まで（当日の消印有効）

### 5. 試験期日

2025年8月24日(日)

### 6. 試験場所

アワーズイン阪急（東京・大井町）

## 7. 試験の形式

筆記試験と面接試験によって実施する。筆記試験は、多肢選択形式 (multiple choice question) と論文形式の問題からなる

共通問題 30 問および選択問題 20 問 (A 問題または B 問題から選択)

A 問題：薬物治療領域 の 15 問および医薬品開発領域の 5 問

B 問題：医薬品開発領域の 15 問および薬物治療領域の 5 問

合計 50 問

## 8. 試験結果

後日、本人宛にメール通知する

## 9. 認定および登録

認定薬剤師試験に合格し、日本臨床薬理学会認定薬剤師認定委員会の審査を経て理事会で認定され、認定料 3 万円を納入した者を日本臨床薬理学会認定薬剤師として登録し、認定薬剤師証を交付する。認定された日本臨床薬理学会認定薬剤師試験合格者をホームページおよび機関誌「臨床薬理」に掲載する。

認定薬剤師証は、会員サイトに登録の「送付先」に送付する。

会員サイトの情報は随時更新すること。

海外の住所を登録している場合には「AirMail」で送付する。

## 10. 個人情報の取り扱いについて

当学会に提出された個人情報については、認定薬剤師制度委員会において管理し、本件以外には使用しないこととする。利用目的に照らして不要となった個人情報に関しては、内規に従い、適正な方法で速やかに且つ厳正に廃棄する。

## 11. 受験のための参考図書および文献

- ・日本臨床薬理学会編：臨床薬理学 第 4 版。医学書院，2017.
- ・第 27 回臨床薬理学講習会記録「多併存疾患と臨床薬理」臨床薬理，52(3):67-93，2021.
- ・第 28 回臨床薬理学講習会記録「先進的医療と医薬品適正使用」臨床薬理，53(3):82-119，2022.
- ・第 29 回臨床薬理学講習会記録「がん薬物療法を受けている患者を診る」臨床薬理，54(3)，113-166，2023.
- ・第 30 回臨床薬理学講習会記録「医薬品開発と臨床研究：非臨床から倫理指針ガイドラインを知る」臨床薬理，55(3)，145-172，2024
- ・第 31 回臨床薬理学講習会記録「薬物治療の最前線」臨床薬理，56(3)，2025(予定)

※臨床薬理学講習会記録は J-STAGE で閲覧可能です。

ヘルシンキ宣言や国内の倫理・規制に関する資料は最新版を参照のこと

12. 受験料・認定料振込先《振込期間 2025 年 6 月 2 日(月)から 7 月 17 日(木)まで》

振込銀行口座番号：みずほ銀行根津支店 普通預金 1067651  
口座名：一般社団法人日本臨床薬理学会

13. 申請書類送付先・問合せ先

〒113-0032

東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 5 階

一般社団法人日本臨床薬理学会事務局 認定薬剤師制度委員会事務局

TEL: 03-3815-1761 E-mail: [clinphar@jscpt.jp](mailto:clinphar@jscpt.jp)